

スーパー / ウルトラオイルポンプ KIT for モンキー

適合車種 A + B	適合車種 C
スーパーオイルポンプに適合*1 *1) モンキー / ゴリラ FNO,Z50J-1000001 ~ 1805927	モンキー / ゴリラ FNO,Z50J-2000001 ~ / AB27-1000001 ~ モンキーバハ 全車種
ウルトラオイルポンプに適合*2 *2) モンキー / ゴリラ FNO,Z50J-1300017 ~ 1805927	モンキー R/RT 全車種 ダックス 50 全車種
ダックス 50 FNO,ST50-1000001 ~ 6346265	JAZZ 全車種
ダックス 70 FNO,ST70-1000001 ~ 6346265	マグナ 50 FNO,AC13-1000010 ~
シャリー 50 FNO,CF50-1000002 ~ 2899999	CD50 / ベンリィ 50S/CL50 FNO,CD50-1500001 ~
シャリー 70 FNO,CF70-2000003 ~ 2999999	※シャリー 50 (下記参照) FNO,CF50-3000031 ~
CD50 FNO,CD50-1100001 ~ 1330600	※シャリー 70 (下記参照) FNO,CF70-3000029 ~
ATC70 FNO,TB030-CC706548 ~ CC718216	スーパーカブ 50 / リトルカブ 50 等*3
ATC70 FNO,TB03-1100001 ~ 1501200	FNO,C50-8000001 ~ 9501323 / AA01-1000001 ~ 1699999
TRX70 FNO,TE10-1000001 ~	*3) 詳しくは最新の適合車種をご確認ください。

適合について 下記を参考に車両の仕様によりスピンドル SET 等が必要な場合があります。

スーパーオイルポンプ KIT (6V) 商品コード 331-1013300 適合車種 A + B 吐出量 2750cc/4000rpm
そのまま装着できますが、ストロークアップクランク装着の場合はスピンドル SET とドライブシャフトが必要

ウルトラオイルポンプ KIT (6V) 商品コード 331-1013400 適合車種 A + B 吐出量 3400cc/4000rpm
ノーマルオイルポンプスピンドル仕様車への装着にはスピンドル SET が必要です。

ウルトラオイルポンプ SET (6V) 商品コード 331-1013500 適合車種 A + B 吐出量 3400cc/4000rpm
装着に必要なスピンドル SET が付属しています。(ノーマル排気量及び、当社製 85/88cc ポアアップ KIT 用)

スーパーオイルポンプ KIT (12V) 商品コード 331-1083300 適合車種 C 吐出量 2750cc/4000rpm
排気量、仕様に関係無くそのまま装着できます。

※シャリー 50 (FNO,CF50-3000031 ~) ・シャリー 70 (FNO,CF70-3000029 ~) 装着不可

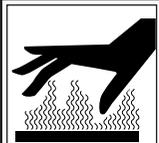
ウルトラオイルポンプ KIT (12V) 商品コード 331-1083400 適合車種 C 吐出量 3400cc/4000rpm
排気量、仕様に関係無くそのまま装着できます。(シャリー 50・70 装着時は一部ノーマルパーツを使用)

■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

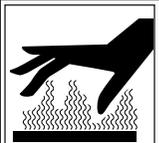
- 本製品はレース専用パーツです。クレーム等は一切利きませんので、ご理解頂いた上でご使用をお願い致します。
- このパーツはエンジンをチューニングした際 (特に排気量を上げた際) にエンジン各部の潤滑不足を補い、焼き付き及び、オーバーヒートを防止するパーツです。
- 組み付け不良やセッティングミスによるミッション及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- このパーツは車種専用設計されていますので、他の車種への流用はできません。



火気厳禁
作業中は引火性の非常に高いオイルを使用しますので、タバコ等は厳禁です。



エンジン作動中、作動後のエンジンオイルは高温状態の為、十分に冷してから (表面は低温でもオイルは高温につき注意) 作業を開始して下さい。



エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、マフラー等が大変高温になっていますので、不用意にふれてはいけません。



当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。



お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。

■製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理致します。但しそれに伴う故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦下さい。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。
- このパーツの取付には各種専用工具やパッキン SET が必要です。
- 取付手順



〒577-0015 東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代) FAX.06-6782-0740

240717 M-T

- 1 エンジン底部のドレンボルトを外し、エンジンオイルを抜き取ります。抜き取った後、必ずドレンボルトを忘れずに締め付けて下さい。
- 2 右側のクランクケースカバーを取り外しますので、それに伴うキックペダル、クラッチワイヤー、ステップ等を外します。また、オイルポンプスピンドルを交換する場合はクランクケースを分解しますので、エンジンを車体から降ろします。
※ 車種、年式により取り外すパーツが異なりますので、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルを参考に脱着して下さい。
- 3 クランクケース右側から M6 ボルト計 8 本を外し、右側クランクケースカバー、右側クランクケースカバーガスケット及び、ノックピン 2 本を取り外します。
※ 取り外しにくい場合は、接続面周囲をプラスチックハンマー等で軽く叩くと取り外し易くなります。
※ クランクケース及び、クランクケース接続面にガスケットが固着している場合は接続面に傷を付けないように注意してスクレーパー等で除去して下さい。
- 4 (マニュアルクラッチ車の場合) クラッチ ASSY からオイルスルー、スプリング、ガイド、ベアリングを外し、クラッチアウターカバーの M5 ビス計 4 本を外して、クラッチアウターカバー及び、クラッチアウターカバーガスケットを取り外します。(自動遠心クラッチ車の場合) ギヤスピンドルからクラッチリフターレバー、クラッチ ASSY からリフターボールリテーナー、オイルスルー、オイルスルースプリング、リフターカム、ベアリングを外し、クラッチアウターカバーの M5 ビス計 4 本を外して、クラッチアウターカバー及び、クラッチアウターカバーガスケットを取り外します。
※ クラッチアウターカバー接続面にガスケットが固着している場合は接続面に傷を付けないように注意してスクレーパー等で除去して下さい。
- 5 クラッチセンターロックナットのロックワッシャーのつめを起し、専用工具クラッチアウターホルダーでクラッチ ASSY を固定しながら、専用工具クラッチセンターロックナットレンチでロックナットを外して、クラッチ ASSY、プライマードライブギヤを取り外します。
- 6 M6 ボルト 3 本を外して、ノーマルオイルポンプ及び、オイルポンプボディーガスケットを取り外し、付属の新品のボディーガスケットと当社製オイルポンプと交換します。
※ シャリー 50 (FNO,CF50-3000031 ~) シャリー 70 (FNO,CF70-3000029 ~) にウルトラオイルポンプを装着する場合は、オイルポンプカバーをノーマルのフラットタイプカバーに交換して下さい。(カバーガスケットは使用しません: 下図参照。尚、当社製オイルポンプ KIT には付属していません)
※ 取付の際、オイルポンプのドライブシャフトとオイルポンプスピンドルが噛み合っていることを確認して下さい。
※ スピンドルカラーはオイルポンプスピンドル径φ5.5 以外の車両には使用できませんので、注意して下さい。
- 7 取り外したパーツを全て元通りに戻して作業終了です。スピンドルを交換する場合はメーカーサービスマニュアルもしくはお手持ちのポアアップ KIT の取付説明書を参考に作業を進めて下さい。
※ 組み付けの際クラッチアウターカバーガスケットと右側クランクケースカバーガスケットは必ず新品を使用して下さい。
※ 油圧上昇に伴う、クラッチアウターカバーの吹き抜け防止に必ず、液状ガスケット (TB1207B 当社指定) を薄く塗布して下さい。またクラッチアウターとアウターカバーの接続面にキズへこみがある場合は平面研磨を施して下さい。
●クラッチアウターカバーガスケット 966-1015006 ●右側クランクケースカバーガスケット 966-1015004
- 8 エンジンオイルを規定量入れ、エンジンを始動させず、キックでクランクシャフトを回転させ、オイル漏れが無い、油圧が上がっているかを良く確認して下さい。油圧が上がらないようであれば、組み込みに異常が無い確認して下さい。

